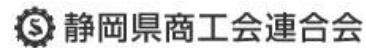


News Release



県下商工会と一体となり
小規模企業の支援を行っています

【令和6年8月期 小規模企業景気動向調査報告書】

本会では、県下商工会地区内小規模企業の景気を把握するため、商工会の経営指導員に協力依頼し、小規模企業景気動向調査を毎月実施しています。

このたび令和6年8月期の調査結果がまとまりましたので報告します。

1 調査概要

- (1) 調査時点 令和6年8月31日
- (2) 調査対象 県下35商工会（うち34商工会より回答）【回収率97.1%】
- (3) 調査対象業種 製造業（食料品・繊維工業・機械金属）、建設業、小売業（衣料品・食料品・耐久消費財）、サービス業（旅館・洗濯・理美容）の10業種
- (4) 調査方法 商工会の経営指導員に対するアンケート方式
- (5) 集計方法 質問項目（業況、売上、仕入単価、採算、資金繰り）の「好転・増加・上昇」とする数値からそれぞれ「悪化・減少・低下」とする数値を引いた値

2 概要（トピックス）

【一部業種では繁忙期に向けた期待感があったものの、台風10号や南海トラフ地震臨時情報が需給や人流に大きく影響し全体として業況の安定には至っていない】

産業全体の業況DI（景気動向指数・前年同月比）は-23.3（前月-15.2、前年同月-13.3）で、前月比8.1pt悪化した。繁忙期到来の期待に反し、猛暑に加え台風や南海トラフ地震臨時情報による物流・人流の停滞が多くの業種に影響を与え、景況感においては厳しい声が多い。

【製造業】

業況は-18.6（前月-7.8、前年同月-14.7）と前月に比べ10.8pt悪化した。為替改善の効果は未だ下請事業者では見られず、利益が圧迫される中、人材の維持にも苦慮している。

【建設業】

業況は-32.4（前月-26.5、前年同月-5.9）と前月に比べ5.9pt悪化した。諸経費の高止まりや時間外労働の上限規制等業況改善への制約が多い中、他事業への事業展開に活路を模索する事業者もある。

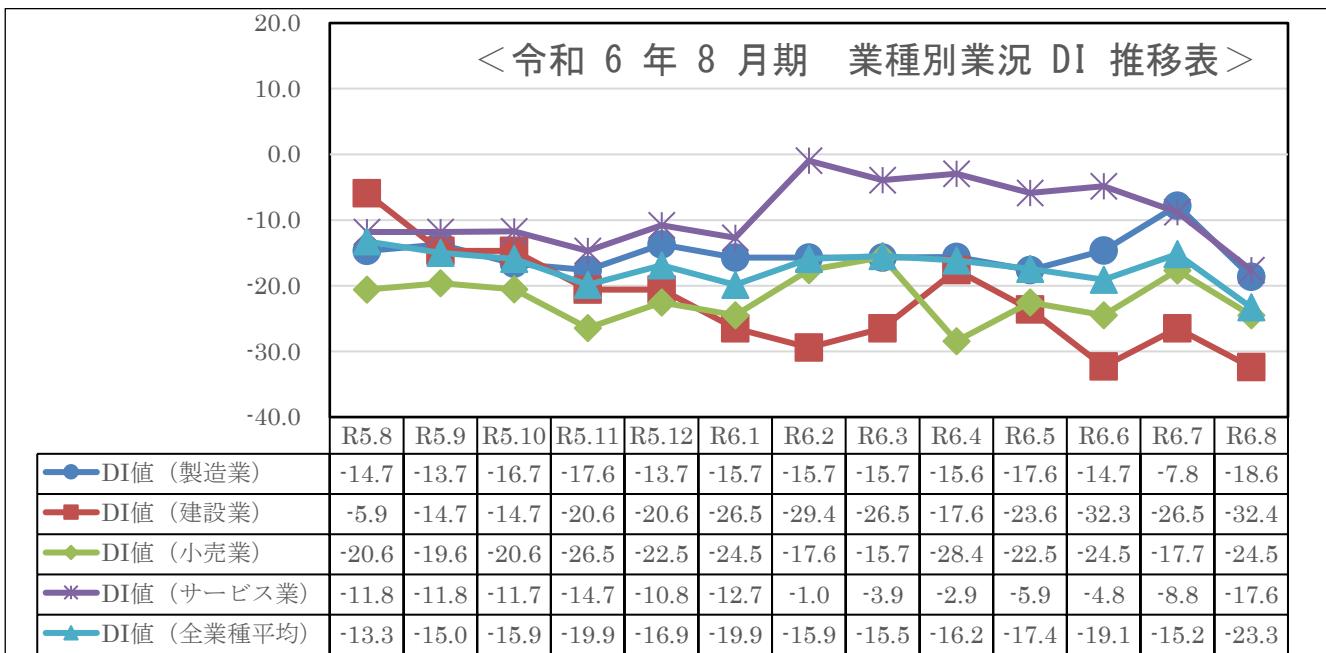
【小売業】

業況は-24.5（前月-17.7、前年同月-20.6）と前月に比べ6.8pt悪化した。先月からの猛暑に加え、米不足や台風等需給に大きな影響を与える要素が多く、事業者、消費者ともに混乱が続いている。

【サービス業】

業況は-17.6（前月-8.8、前年同月-11.8）と前月に比べ8.8pt悪化した。例年繁忙期であり多くの需要を期待していた中、台風による鉄道運休や南海トラフ地震臨時情報による旅行マインドの低下等が影響し、旅館業を中心に機会損失が発生した。

3 本調査に関する問合せ 静岡県商工会連合会 産業振興課 Tel:054-255-9811 [担当:名波・片平]



＜経営指導員コメント抜粋＞

【製造業】(食料品製造業・織維工業・機械金属業)

- 菓子製造業では観光客が想定より伸びず、土産物の売上が減少した。(伊豆)
- 円安は一服感も、材料価格や各種経費は高止まりしており経営を圧迫している。(富士駿東)
- 物価高騰による仕入原価の高騰は引き続き業況に大きな影響を与えている。それに加え、新規人材の確保、既存従業員の維持には課題を抱える先も散見される。(中部)
- 一部の自動車部品関連業では受注減に伴い、従業員の出勤日を調整している。(中東遠)
- 織維工業では織布する事業者が減っているので、現状仕事は確保できている。しかしながら糸を輸入している事業者は為替の影響があり、大変な様子である。(西遠)

【建設業】

- 需要は回復傾向にあるが、人材確保のため人件費等も上昇し採算は悪化傾向である。(伊豆)
- 元請企業の働き方改革（時間外労働上限規制適用）により自社の作業時間も影響を受ける等、自社の売上抑制につながっていると感じている事業者もある。(富士駿東)
- 大型連休により稼働日が少なく、前月と比較すると売上金額が減少している(中部)
- 依然として原材料高騰等建設業者を取り巻く環境は厳しく、一部の事業者は飲食事業に乗り出すなど事業再生を計画する傾向がみられる。(中東遠)
- 材料価格が高止まりとなっているが、請負金額を引き上げることができず非常に厳しい状況である。融資を受けたが、状況が改善できず借入負担が増している。(西遠)

【小売業】(衣料品小売業・食料品小売業・耐久消費財小売業)

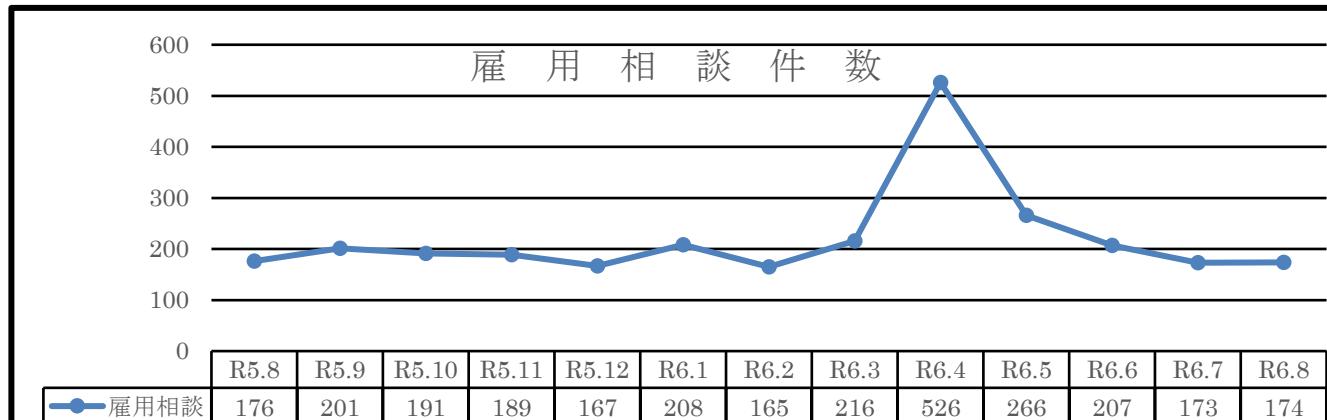
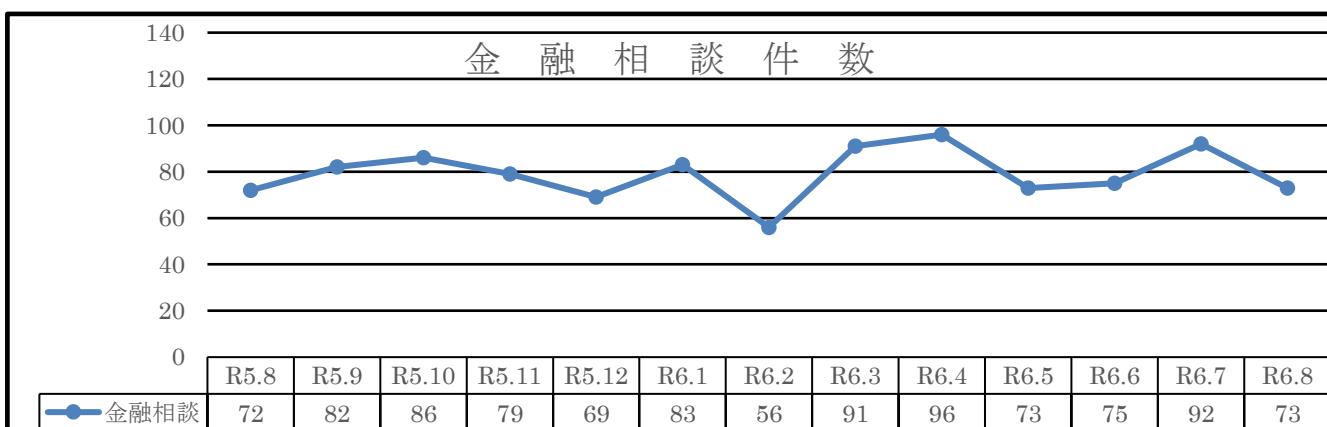
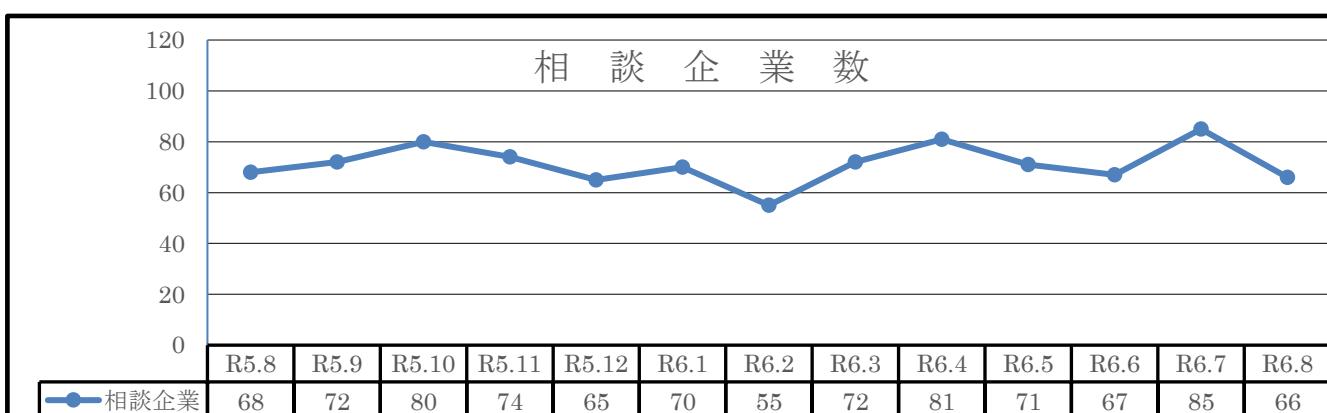
- 猛暑により人参・玉ねぎなど生鮮食品が品薄状態にある。また、お盆時期の台風によって観光客のキャンセルが増加したため売上も減少した。(伊豆)
- 南海トラフ地震臨時情報の影響で米をはじめとする食品関係や飲料水等の商品に買い溜めが発生し、一部商品はまだ店頭に少ない状態である。(富士駿東)
- 仕入価格の高止まりに加え、猛暑により外出を控える世帯が多く来店客数自体が減少している。(中部)
- 衣料品小売業においては量販店への客の流出が激しく、今後に危惧している。(中東遠)
- 家電小売業においては電気代の高騰や猛暑を背景にエアコンの買い替え需要があり、昨年より多忙であった。(西遠)

【サービス業】(旅館業・洗濯業・理美容業)

- 本来書き入れ時であるが南海トラフ地震臨時情報や、台風の影響による鉄道の長期運休等により多数のキャンセルが見受けられた。(伊豆)
- 小規模な宿泊施設では、コメ不足の影響でコメの確保に苦労したとの事。(富士駿東)
- 南海トラフ地震臨時情報の発表により宿泊キャンセルがあり、4軒の宿泊施設で合計130名、133万円の機会損失が発生した。(中部)
- クリーニング店は工場の夏季休暇により、作業着の引受け数が少なかった。(中東遠)
- 理美容業においては台風の影響でキャンセルが多く、来客が少なかった。(西遠)

金融・雇用相談実績月次報告(令和6年8月期)

内容別内訳 (※1件の相談で複数の対応をした場合はそれぞれにカウント)	今月	前月	前月比
【相談企業数】	66	85	-19
【金融相談件数】	73	92	-19
新規融資（借換えを除く）	46	62	-16
既存債務の借換え	24	21	3
借り入れ条件変更	0	1	-1
消費者金融・商工ローン関連	0	0	0
貸し渋り・貸し剥がし	0	0	0
その他	3	8	-5
【雇用相談件数】	174	173	1



【金融相談】

金融相談件数は 73 件と前月(92 件)に比べ 19 件減少した。厳しい状況が続く事業者が多い中、相談会を通じ、コロナ特別融資の返済開始を見据えた資金繰り相談等に対応した。

＜経営指導員コメント＞

- ・8月に1日公庫を開催し相談を含め7件に対応した。コロナ融資の返済開始に伴う資金繰り相談や、創業を含め新たな取組への資金需要等があった。(伊豆)
- ・コロナ禍中に返済を据置していた事業者に対し、資金繰りを確認した上で返済開始の準備を行うよう支援していく必要性を認識している。(富士駿東)
- ・事業分野の変更に伴い、新規事業に向けたマル経の相談に対応した。(中部)
- ・金融相談を受け、既存融資の借り替えで公庫担当と協議、今後の事業計画、返済計画について最善策を導き出した。(中東遠)
- ・金利上昇を受け利息負担が増したこと、資金繰りに不安を覚える事業所からの相談に対応した。(西遠)

【雇用相談】

雇用相談件数は、174 件と前月(173 件)に比べ 1 件増加した。人材確保においては特に若年層の新規雇用と雇用維持に苦慮する事業者が多く、助成金等を活用しつつ支援を行った。

＜経営指導員コメント＞

- ・人手不足については特に若い人材の獲得に苦戦している様子で、長い目で見た時に事業所の将来の人材育成に対する影響を懸念している様子。(富士駿東)
- ・助成金についての相談の他、賃金の引上げに伴い、県外在住の従業員の雇用契約についての相談に対応した。(中部)
- ・外国人の資格取得に必要な手続きを指導した。(中東遠)
- ・従業員が休職する理由として、若い年齢層で精神的な理由が多くなってきた。(西遠)

【その他商工会管内に関するコメント】

- ・8/15（木）からプレミアム商品券（プレミアム率 50%）が発売となり、8/21 までは町民1世帯3冊までの販売、8/24 からは町民限定1人2冊までの販売でしたが、3時間程度で完売した。(小山町)
- ・8/3（土）に「第34回ふじかわ夏まつり」が無事開催され、盛況であった。(富士市)
- ・8/17（土）は「蒲原まつり」、8/24（土）は「庵原夏祭」及び「由比商工夏祭」が開催されるなど清水地域の各地で賑わいを見せた。(静岡市清水)
- ・8/17（土）に多数の行灯と竹灯籠による「おかげあかり展」を開催し、多くの来場者で賑わった。(岡部町)
- ・8/11（日）に「第2回 ENSHU YOKOSUKA KANPAI BEER FESTA」が三熊野神社で開催され、地元のクラフトビールや花火等で賑わいを見せた。(掛川みなみ)
- ・8/15（木）に「森町納涼花火大会」が太田川親水公園にて開催された。(森町)
- ・8/17（土）商工会青年部と農協青年部合同で納涼祭を開催し、昨年以上の来場者で賑わった。(浅羽町)
- ・8/24（土）に「2024いわた夏まつり花火大会」が開催された。5年ぶりに福田漁港を会場として、露店等の出店もあり多くの来場者で賑わった。(磐田市)
- ・8/24（土）～8/25（日）に「見て知って感じて はまなこ SHOW」がボートレース浜名湖にて開催された。8/25 のイベントでは新居町商工会青年部が「出張新居アンス」を開催し、350人の子どもたちが雇用契約を結んで、お仕事体験をしてくれた。(新居町)